

表現的活動の一環として、芸術の秋にちなみ5歳児そら組が「音」に親しむ活動をしました♪

♪「音を楽しむ」

いろいろな角度や方法で、「音」と向き合い、「音」を楽しみ、「音」に親しむ活動を行いました。

1♪ 音を見つける

保育室の窓を開け、電気を消し、目を閉じ、聞こえてくる音に集中して、聞こえてくる音を探しました。

見つけた音を出し合うと・・・

- ・飛行機の音
- ・チリーンという音
- ・扇風機の音
- ・やま組の声
- ・シャッターが上がる音
- ・木琴の音
- ・トラックが走る音
- ・犬の声
- ・カメラの音（すごい！）
- ・幽霊の音！？
- ・カメラが落ちる音（教師が誤って落としました）等

耳を澄ませて「音」に集中したからこそ見つけた音がたくさん！



2♪ 音を作る

円形になり、体だけを使って音を出しました。

自分の体をたたいたり、口に手を当てて声を出したり、髪の毛をサラサラさせたり…いろんな音が作り出されました。



3♠ 音を描く

様々な楽器の音を聞き、感じた色で、感じた形を、大きな画用紙に感じたままに描きました。

大太鼓・木魚・マラカス・シンバル・ウッドブロック・トライアングルなど、様々な楽器を教師がならしました。「音」に集中できるよう楽器はあえて見せず、衝立の後ろでならしました。感じたままに、感じた色と形で、音を描きました。





同じ音を聞いても、
感じたように絵に
してみるとみんな
全然違ってきます。
個性って面白い！
感性って面白い！



聞こえた音を絵
にする”という
活動を理解し、
のびのびと、自
分なりの表現を
できるそら組の
子どもたちの力
も素敵！！

4♩ 音を試す
自分たちでも、いろいろな楽器を自由になら
して、楽器に親しみ、音を楽しみました

